

様式 3

	<p>そのうえで、当該ガイドラインを周知することで、多職種連携を図ることができる人材を育成する道筋を構築する。</p> <p>また、当該取組を通し、各専門職団体においても介護福祉の専門職の役割等に向き合っていただくことで、当該役割等の認識を広める効果を得る。</p>
<p>目標達成のために講じる措置 (300字以内)</p>	<p>○研修の参加者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体の協力を得て企画・実施したうえで、事業者団体の協力を得て広報活動を行い、各回 50 名の研修参加者を得る <p>○効果検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者を対象として、受講時の受講満足度調査に加えて、研修受講後（1 か月程度）に、他職種連携に係る効果を確認するアンケート調査を実施する。 <p>○ガイドラインの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル研修の実績及び効果検証結果を踏まえ、当該研修の実施方法等についてガイドラインを整理し、横展開を図ることで、多職種連携における介護福祉士の役割等を理解する取組の促進を図る。
<p>事業実施スケジュール</p>	<p>6月～ 受講者募集</p> <p>8月～ 研修第1回目受講者申込 締切・取りまとめ（以降毎月全5回実施）</p> <p>〃 実施・アンケート（以降毎月全5回実施） 効果測定実施、ガイドラインの整理</p> <p>1月 アンケート取りまとめ</p> <p>2月 ガイドライン作成・報告</p>
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5月、11月、1月 委員会開催予定 ・対面開催を行う予定であるが必要に応じてオンライン研修に切り替える ・ガイドライン作成に当たっては、日本介護福祉士会に意見等を求めることも検討中。